

トリコモナス培地「ニッスイ」

Trichomonas Medium "Nissui"

使用法

本品は生培地であるから、そのまま被検材料を接種して使用できる。被検材料を滅菌したピペットなどで、本培地の深部に接種する。接種に際しては、培地をあらかじめ37℃に温めておく。

37℃で約2週間まで培養する。培養中、毎日あるいは隔日に、管底部から滅菌毛細ピペットで1滴ずつスライドグラスに採り、鏡検する。腔トリコモナスの鏡検は運動性を指標にして検出するため、寒冷期には室温を少なくとも20℃位にしておくか、顕微鏡やスライドグラスなどを保温しておく。

共存細菌の増殖が抑制され、腔トリコモナスのみが増殖した際は、管底部に雲状の白濁を生じる。

製品コード **05729**

包装 **20本**

希望納入価格 **3,600円**

貯法・使用期限

冷所(4~10℃)に保存。
3カ月間。

組成

本品1L分中
肝臓エキス 25.0g
塩化ナトリウム 6.5g
ブドウ糖 5.0g
ウマ血清 80.0mL
カンテン 1.0g
L-システイン塩酸塩 0.5g
硫酸ジヒドロストレプトマイシン 50万単位
ペニシリンV 100万単位
pH5.9 ± 0.2